

()日本化学工業協会としての活動

・「夢・化学-21」キャンペーン(1993～)

理科教育、実験体験
(日本科学未来館、全国の科学館)
国内、国際コンテスト:全国高校化学グランプリ、国際化学オリンピック
教材作成、教材提供

・全国中高等学校教員対象とするセミナー(環境)

・「地域以外での活動」として各社協力

・国際貢献 (キャパシティ・ビルディング)

見る・ふれる・楽しむ・考える・化学との出会い

暮らしの中のさまざまな場面で、化学・化学製品は極めて重要な役割を果たしています。衣服(化学繊維等)、食料(農薬、肥料等)、住宅(カーペット、壁紙等の建設資材)からコンピューター、自動車に至るまで、いずれも化学製品や化学技術がなければ成り立たないものはあります。

このような化学技術・製品への認知度、理解を高めるため、(社)日本化学工業協会では学会と一緒に、文部科学省・経済産業省の後援を得て、「夢・化学-21」委員会(社)日本化学会、(社)化学工学会、(社)新化学奨励協会と(社)日本化学工業協会が構成)を設立し、1993年からキャンペーン事業をスタートさせました。

「夢・化学-21」キャンペーンは、とりわけ明日を担う若い人たちに化学のもつ面白さ、不思議さを通じて化学技術の重要性、化学製品の有用性を訴求するとともに、将来、国際的に通用する化学者の育成を目標とするものです。

「夢・化学-21」キャンペーン

社団法人 日本化学工業協会